

アシール・レーラ

■■■ 新しい風 ■■■

「アシール・レーラ」は、「新しい風」というアイヌ語です（新しい：アシル、風：レーラ）。めまぐるしく変化する時代に適応するため、常に新しい風を感じていたい、という意味を表しました。

浦幌町教育委員会
社会教育係

電話：
(015) 576 - 3095
FAX：
(015) 576 - 3352
E-mail：
syakyou@urahoro.jp



宮城社琴代会の会員の皆様に教わりながら、琴を弾きました



子ども居場所づくり事業「オーラポロひろば」

「オーラポロひろば」は、町内の社会教育施設等を活用し、子ども達が安全・安心して活動できる居場所を設け、地域の社会教育関係団体の皆さんやボランティア活動をされている方々のご協力により、学年の異なる子ども達が、遊びを通じた交流により放課後の体験活動を支援するという目的で行っているものです。

昨年度から新規事業として始め、年間16回の活動を実施しました。2年目となる今年は、前期(4月～9月)と後期(11月～翌年3月)の2期に分け、現在は後期を行っているところです。

毎回色々な活動に取り組んでいますが、陶芸・華道・詩吟など、今までに体験した事の無い活動に触れるこ

とができるのも、この事業が持つ良い点です。

1月31日の活動では琴について学び、「さくら」や「うれしいひな祭り」を、みんなで楽しく演奏しました。

最後に、参加した児童の感想を、以下に載せますのでご覧ください。

●今日はお琴という楽器をひいてみて、楽しかったです。お琴はオーラポロひろばでやって、2回目だったけど、前はテーブルの上に乗るくらい小さなお琴(大正琴)だったので、今回は大きなお琴だったのでびっくりしました。

●初めてやったから、むずかしかったけど、何だかやっていたら、だんだん楽しくなって、もっといっぱいやりたいと思いました。

グwendリンさん初の英会話講師に(浦幌高校出前講座)

本町の外国語指導助手として8月に着任したグwendリンさんが、町民対象としては初めてとなる英会話講座の講師を務めました。

少し緊張した面持ちで始まるも、会場が和やかな雰囲気につつまれると、活きた英語がすらすらと発せられ、多くの英会話飛び交いました。



コミュニケーションをとり楽しく学びました